



ふるさと



千塚小 学校だより
令和7年9月号
栃木市立千塚小学校
校長 石川幸子

子供たちの明るい笑顔とともに、いよいよ2学期が始まりました。猛暑の夏休みでしたが、今後も気温の高い日が続く予報もあり、熱中症予防対策を続けながら、健康・安全に注意して毎日を過ごしていきたいと思います。

2学期は、1年間の中で一番長く、子供たちは、学校生活や様々な行事などを通して多くのことを学び、成長することと思います。学校を支えてくださる保護者の皆様、地域の皆様にご協力をいただきながら、充実した学校生活を送ることができるようしていきたいと思いますので、ご協力よろしくお願いいたします。

【第1学期終業式】 7月18日(金)

今回は、全校児童がランチルームに集合し、終業式を行いました。校長の話では、1学期の頑張りを皆で確認した後、一人一人に記入してもらった「自治力振り返りカード」から、何人かの取り組みの様子を紹介しました。「給食の準備を早くした」「答えをきれいに書くようにした」「自分から進んで行動した」「誰かのためにできることを目標に頑張った」「まわりの人にやさしくした」など、それぞれが、自治力を高めるために工夫して取り組んでいる様子がよくわかりました。

次に、代表児童の3年生と5年生が、1学期を振り返って頑張ったことについての作文を発表しました。二人とも、全校生の前で、頑張ったことやできるようになったことなどを、堂々と発表することができました。

最後に児童指導主任の先生より、「夏休みの過ごし方」等についてのお話がありました。



【個人面談】 7月22~23、25・28日

夏季休業中の個人面談では、ご多用の中、貴重な時間をいただきありがとうございました。今後も、学校と家庭で情報交換を行い、共通理解を図りながら、児童一人一人が充実した毎日を過ごすことができるようにしていきたいと思います。気になることや困ったこと等ありましたら、いつでもお話しください。どうぞよろしくお願いいたします。

【小中一貫教育・合同研修会】 7月31日(木)

今年度2回目の小中合同研修会を、吹上公民館で実施しました。栃木市教育委員会の指導主事の先生方に来ていただき、「協働的な学習を目指したグローバル教育プログラム」について講話をしていただくとともに、実践的な研修を行いました。

様々な教科の中で、子供たちの見方・考え方が深まるような話し合いを行うことで、多様な他者と協働して課題を解決できる児童生徒の育成を図っていくことがねらいです。本校でも、よく聞き、考え、自分の意見を伝え合うことができる力を身に付けられるように、工夫していきたいと思っています。

【地域コーディネーターとの懇談会】 8月1日(金)

日頃より大変お世話になっている地域コーディネーターさんと懇談会を行い、これまでの活動の振り返りや、ボランティア活用のアイデアの共有等を行いました。その後、由緒ある平等院や正仙寺を見学し、千塚の地域の歴史に触れることができました。大変有意義な時間を過ごすことができました。



【PTA 奉仕活動】 8月24日(日)

毎年、お忙しい中、多くの保護者の皆様にご参加いただき、本当にありがたく思います。日常の清掃時には十分にできない窓やトイレ、側溝等をきれいにさせていただきました。また、児童の皆さんもたくさん参加してくれて、草むしりや窓ふきなどに一生懸命取り組んでくれました。暑い中、汗を流してきれいにしてくださった皆様のおかげで、気持ちの良い環境で2学期を迎えることができました。大変お世話になりました。



【第2学期始業式】 9月1日(月)

終業式と同様に、ランチルームに集合して行いました。校長からは「相手に伝わるあいさつを心掛けよう」ということと、「しっかり聞く」「よく考え、わかりやすく伝える」「話し合い、認め合う」ことで、楽しい千塚小にしようと話しました。

「児童のめあての発表」では、4年生の代表児童が、「2学期に頑張りたいこと」について、発表しました。二人とも、学習や運動、学校行事への取り組みなど、特に力を入れたいことについて、しっかりと発表することができました。

始業式の後に、養護教諭から「熱中症と感染症の予防について」のお話がありました。これからも、熱中症や感染症にならないよう気を付けていきたいと思います。

また、2学期より、3年担任が鈴木萌絵先生になります。よろしくお願いいたします。



【WG遊び】

2学期第1回目のロング昼休みは、「WG遊び」を行いました。各グループごとに教室に集まり、トランプや何でもバスケットなど、室内遊びを楽しみました。

2学期もWGを活用した活動を積極的に行い、学年を越えたより多くの児童間の交流を通して、様々な考えに触れたり、一緒に楽しんだりしていきたいと思います。



【空き缶及びペットボトルキャップの回収について】

今年度より、常時アルミ缶回収を行うようにしました。ご協力いただける場合は、子供が持てる量のアルミ缶を、必ず水洗いしてからスーパーの袋等に入れ、お子様に持たせてください。子供たちには、回収袋前にそのまま置いてもらい、技能員を中心に、健康委員会の児童にも委員会の活動として、回収袋に入れるようにしたいと思います。また、ペットボトルキャップも随時回収し、靴箱上の箱に入れるようにしたいと思いますので、ご協力よろしくお願いします。



※千塚小・ホームページ

<https://tm2.tcn.ed.jp/chiduka-es/> 日頃の様子をご覧ください。

QRコードから、スマートフォン等でもご覧いただけます。 投稿者の励みになりますので、是非「いいね!」もお願いします!!